

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1. 基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F134210109822
大学名	福山市立大学	設置区分	公立
学校種	大学	都道府県	広島県
大学全体の総収容定員数	1,000名	※令和5年5月1日時点	
学部学科 組織構成	教育学部（児童教育学科）、都市経営学部（都市経営学科）		

2. 事業概要

<p>「情報工学の基礎知識」や「データサイエンスの理解・活用」を土台とした「実社会における課題の整理・解決能力」を身に付け、地域の発展や企業の成長を支えるとともに、新たな価値・イノベーションの創出に寄与できる理工系人材の育成に向け、2027年度に情報工学部（入学定員50名／収容定員200名）を新設する。</p> <p>検討に当たっては、アンケートやヒアリング等の地域ニーズ調査を実施し、開学時からの産業界との連携など本学の強みを生かした様々な可能性を模索することとし、例えば、企業等での実務経験のある教員の採用や、地域・企業等の社会における実際の課題をテーマにしたPBL演習科目の実施など、実践的な学びの提供を検討する。</p> <p>また、地元企業や自治体等へのインターンシップや寄附講座の実施にも力を入れ、地元企業等と連携した取組により地域・地元企業に対する興味・関心を醸成し、学生の地元定着の促進につながる取組も検討する。</p>

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和9年度				
認可申請・届出予定	令和7年度	※既に申請・届出している場合はその年度を記入			
改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）				
設置等組織名	情報工学部情報工学科				
設置等組織の学位分野	工学関係				
当該学部等の所在地	広島県福山市				
入学定員	50名				
収容定員	200名				
入学定員の増加数	50名				
他学部等の入学定員の減少数	0名				

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。



1. 基本情報

- 《改組予定年度》 2027年度（令和9年度）
- 《改組内容》 学部の新設
（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
- 《設置等組織名》 情報工学部 情報工学科
- 《入学定員》 【R9新設】 50名
- 《所在地》 広島県 福山市

\\ NEW ! //

情報工学部

地域経済の発展をけん引する人材の育成



教育学部

地域に貢献できる教育者・保育者の育成



都市経営学部

都市社会の創造に寄与できる人材の育成



大学概要



〔開学〕 2011年(平成23年)4月
〔法人化〕 2021年(令和3年)4月
〔キャッチフレーズ〕 キャンパスは街、学ぶのは未来

2. 新学部の概要（特徴・コンセプト・教育内容）

取り巻く環境

- 市内高校生の国公立大学理系学部への進学希望は多いが、市内に理系学部を有する国公立大学が無いとため、多くの学生が市外大学に進学
- かねてより、地元企業を中心とした産業界から、理工系人材の育成・確保の要望
- 急速な人口減少・少子高齢化の進行やDXの加速度的な進展、脱炭素社会に向けた社会・経済システムの変革など、社会経済情勢が大きく変化

めざす姿

- 理系学部への進学をめざす学生の受け皿となり、進学・就職時の地元定着を促進
- 地域の発展や企業の成長を支え、新たな価値を創出できる理工系人材の育成
- 地域ニーズに応える教育研究活動の推進

新学部の主な方向性

- 学部間で連携した教育の提供**
新学部と既存学部にも相乗効果を生む教育プログラムの展開
- 実践的な学びの提供**
実務家教員の活用、PBL演習科目の実施等により、実社会で求められる力を養成
- 学生の地元定着を促進**
インターンシップや寄附講座の実施など、地元企業等と連携した取組を通じて、地域や地元企業に対する興味・関心を醸成

3. 申請要件の概要

学生確保の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 2023年度に「地域ニーズ調査」、「本学を取り巻く環境の分析」などを実施 	社会ニーズ・企業等との事前協議	<ul style="list-style-type: none"> 有識者会議やヒアリングを通じて、商工会議所や地元企業等と議論・協議を実施
カリキュラム・入学者選抜	<p>【カリキュラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「情報工学の基礎知識」や「データサイエンスの理解・活用」を土台とした「実社会における課題の整理・解決能力」を養成 <p>【入学者選抜】</p> <ul style="list-style-type: none"> 理数分野の理解力・論理的思考力・表現力を総合的に評価（一般選抜）、特定分野の能力や意欲を評価（学校推薦型選抜） 	連携を通じた教育体制の整備と実施・多様な入学者の確保	<p>【連携を通じた教育体制の整備と実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実務家教員による授業、企業と連携した寄附講座・PBL演習科目の実施など、産業界や福山市との連携を発展させた取組の実施 <p>【多様な入学者の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施や学内研究室の見学など、地域の初等中等教育学校との連携 出張講義等での女性研究者のロールモデルの提示等を通じた女子学生の確保 留学生向けの進学説明会、大学での学び・必要な日本語到達レベル等の情報発信等を通じた日本で就職を希望する留学生の確保 企業のリカレント・リスキリングのニーズに対応した公開講座の実施等を通じた社会人学生の確保
教育体制・教育研究環境	<p>【教育体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報工学を専門とする基幹教員や実務家教員による体制を構築 <p>【教育研究環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生が自由に活動できるフリースペースや、無線LANなど安定したネットワーク環境を整備 	寄附金、研究費等の外部資金獲得	<ul style="list-style-type: none"> 企業等との受託研究や共同研究の推進、科研費等の外部資金への積極的な応募、地元金融機関との連携による寄附に関する連携協定の締結、基金の創設
実務経験のある教員等による授業科目の配置	<ul style="list-style-type: none"> クロスアポイントメント制度を活用した専門性の高い授業科目や、企業等での実務経験のある教員によるPBL演習科目、寄附講座として企業等からの講師派遣による発展的な授業科目を配置 		